

# QRコードが「IEEEマイルストーン」に認定！

アイトリプリー

## ◆IEEEマイルストーンとは

アメリカ電子電気学会が電気・電子・情報技術やその関連分野の歴史的偉業に対して行う顕彰活動です。認定要件として25年以上にわたって世の中で高く評価を受けてきた技術に贈呈されています。

海外では液晶ディスプレイや携帯型デジタルカメラなどが認定されており、刈谷市関連では、平成15年に「依佐美送信所」、平成21年に野田町出身の加藤与五郎博士が主導した「フェライトの発明とその工業化」が認定されています。



▲贈呈式の様子



▲IEEEマイルストーン銘板

QRコードは、開発から25年経った令和元年に申請し、製造・物流・管理など幅広い分野で業務改善を実現したと認められ、翌年認定されました。

昨年9月には㈱デンソー本社で贈呈式が行われ、贈呈された銘板はデンソーギャラリーで展示されています。

## 銘板和訳

デンソーは、バーコードより多くの情報をより早く伝え、安価で機械読取が可能な光学情報ラベルの二次元コード「QRコード」を開発した。QRコードは世界中の企業に採用され、製造・物流・管理業務を改善した。カメラ付き携帯電話によって、QRコードは広告・デザイン・電子決済などの多様なアプリケーションで活用され、消費者にデジタル情報への効率的な新しいアクセス方法を提供した。

## 進化するQRコード

普段からよく見るQRコード以外にも、さまざまなQRコードが活躍しています。

### マイクロQRコード



切り出しシンボルがひとつのQRコード。通常のQRコードよりもさらに小さいスペースにも印字可能。

<活用例>

電子部品などの生産管理、製品管理などのトレーサビリティ

### rMQRコード



令和4年5月に新発表されたQRコード。正方形での印字が不可能な細長いスペースに印字可能。

<活用例>

試験管などの縦長の医療機器、半導体などの小型部品、小さな食品のパッケージ

### SQRC



公開データと非公開データを持つことができるQRコード。非公開データは、暗号キーを持った専用リーダーのみ読取可能。見た目は通常のQRコードと同じです。

<活用例>

電子チケット（入場券）

### フレームQR



コード内に、自由に使えるキャンバス領域を持ったQRコード。キャンバス部分に文字や画像を入れることが可能。

<活用例>

販売促進ツールや真贋判定コード

まだまだ活躍の幅を広げる刈谷生まれの技術。今後の進化に期待です！